

参加費/無料
定員
各回30名
(要申込)

学ぶ・楽しむ 淀江・大山の歴史遺産講座

国史跡上淀廃寺跡彩色仏教壁画発見30周年記念

「上淀廃寺について」

第1回

■日時 令和3年 **11月14日[日]**

◎会場/鳥取県立むきばんだ史跡公園 体験学習室

◎受付/13:00~

◎講演会/13:30~15:00

講演「伯耆上淀廃寺跡から山陰の古代寺院を考える」

講師 花谷 浩氏(出雲弥生の森博物館館長)

◎トークプレイス/15:10~16:00

講師 花谷 浩氏 コーディネーター 中原 斉氏



花谷 浩氏



中原 斉氏

第2回

■日時 令和3年 **11月21日[日]**

◎会場/鳥取県立むきばんだ史跡公園 体験学習室

◎受付/12:30~

◎基調講演/13:00~13:30

基調講演「上淀廃寺発掘30年をふりかえる」

講師 中原 斉氏(米子市文化振興課専門官)

◎講演会/13:30~15:00

記念講演「律令国家と古代の地域社会」講師 坂井 秀弥氏(公益財団法人大阪府文化財センター理事長・奈良大学名誉教授・日本遺跡学会会長)

◎トークプレイス/15:10~16:00

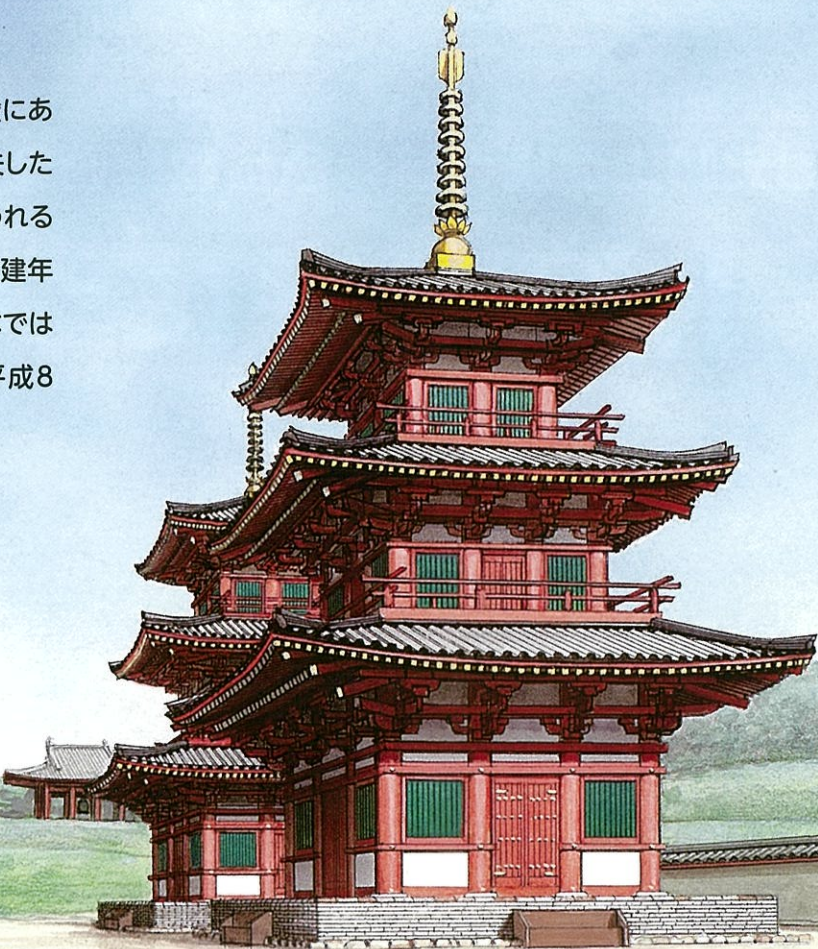
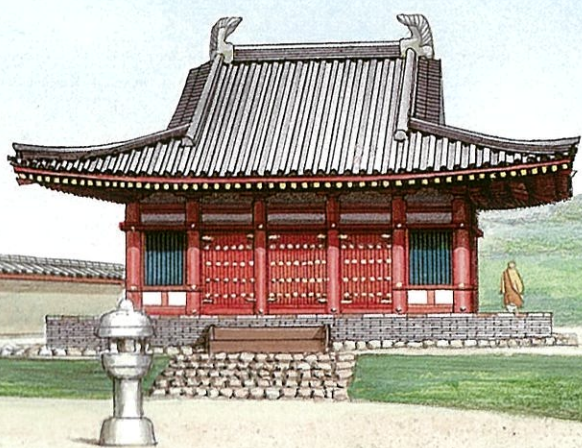
講師 坂井 秀弥氏・中原 斉氏 コーディネーター 井上 玲美(上淀白鳳の丘展示館主任学芸員補佐)



坂井 秀弥氏

上淀廃寺

上淀廃寺は鳥取県米子市淀江町の平野を望む丘陵にあります。飛鳥時代に建てられ平安時代の中ごろに焼失した寺院跡です。平成3(1991)年4月、国内最古級といわれる彩色仏教壁画片が発見されました。また、仏像片や創建年代とされる「癸未年」(683)と刻まれた瓦の他に、日本では例のない3塔1金堂の伽藍配置などが見つかり、平成8(1996)年に国の史跡指定を受けました。



新型コロナウイルス感染症拡大防止のお願い

新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては中止とさせていただく場合があります。

- ① 37.5℃以上の熱がある方、咳・咽頭痛などがある方、体調の悪い方の参加はご遠慮ください。
- ② マスクの着用をしてください。ただし、障がいのためマスクが着用できない方にはマスクなしで参加をしていただけます。
- ③ 手指の消毒や検温にご協力ください。
- ④ 大声での会話は控えてください。

鳥取県米子市淀江町福岡977-2 TEL.0859-56-2271 FAX.0859-21-5480

Email tenjikan@yonagobunka.net
 開館時間 9:30~18:00(入館は17:30まで)
 休館日 毎週火曜日
 <キリトリセン>

申込・お問合せ先 **上淀白鳳の丘展示館**

申込方法

申込用紙に記入の上 FAX又はEmailにて送付(先着順)

申込期間/令和3年10月30日(土)~ 定員になり次第締め切り

講演会 参加申込書

氏名	ふりがな	電話 [必須]	FAX
		Email	
連絡先			

- 第1回
 第2回

希望回に✓チェックを入れてください。

※申込をされた方に、電話、FAX又はEmailにより連絡をいたします。
 ※申し込んだ個人情報は本講座に関する連絡以外には使用しません。